

NO.25



# あやめ通信



大人版  
4月号

## 小説

湊かなえ『C線上のARIA』

朝井リョウ『生殖記』

山田美桜『禁忌の子』

早見和真『アルプス席の母』

阿部暁子『カフネ』

恩田陸『spring』

一穂ミチ『恋とか愛とかやさしさなら』

野崎まど『小説』

金子玲介『死んだ山田と教室』

青山美智子『人魚が逃げた』

群ようこ『雑草と恋愛』

佐々木譲『遙かな夏に』

新川帆立『目には目を』

松下龍之介『次元の挿し木』

伊坂幸太郎『楽園の楽園』

高田郁『星の教室』

今野保『秘境釣行記』

柴田よしき『お勝手のあん 11』

## 実用書

弘前大学人文社会科学部北日本考古学研究センター『地域からの考古学』

エイチエス『HS HOME&STYLE Vol.13』

新井紀子『シン読解力』

高橋浩徳『サイコロだけで遊べる世界のゲーム』

三浦準司『人間はだまされる』

### 今月の1冊

白坂洋一

『教科書のお話 3年生』

国語の教科書に載っていた文章で、何か心に残っているものはありますか？心に、というより記憶に残っているものだと、芥川龍之介『トロッコ』、大隈清治『クジラの飲み水』、早川文代『食感のオノマトペ』、新美南吉『ごんぎつね』、夏目漱石『こころ』が思い浮かびました。教科書の内容は年代や地域によって違って、なかなか面白いですよ。

『教科書のお話 3年生』は、タイトル通りの内容で、現在図書館には同シリーズの1～3年生まであります。自分が習った物語、習ってないなくとも懐かしいお話、全く知らなかったけれど面白い文章、ぜひ探してみてください。

巻末に「考えを広げるお話のポイント」が載っています。子ども向けと思わずに考えて、誰かと話し合ってみると、意外な発見があるかもしれません。

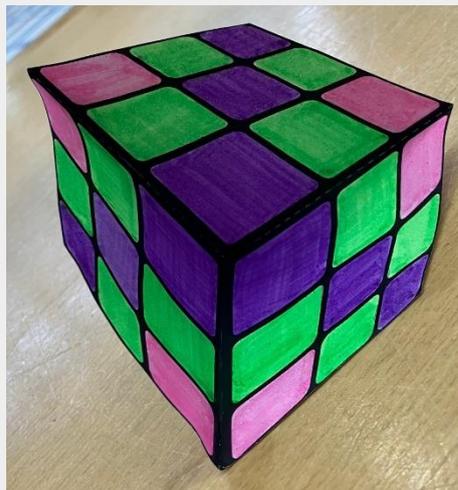
# 学文ニュース 子どもの読書週間はじまります

4/26(土)～5/11(日)にかけて、子どもの読書週間イベントを開催します。

今回は新しい取り組みとして、ふれあい公園に移動図書館車「あやめ号」で伺います。ふれあい公園の駐車場で貸出と読み聞かせを行う予定です。雨天中止で、中止の場合は文化ホールでまんべシネマの上映とこどもの図書館職員体験を行います。

その他、子どもの読書週間イベントに参加すればするほどガチャを引くことが出来る「としょかんビンゴ」、トリックアートをを用いた工作教室「なぞのキューブ」づくりなどを実施予定です。

詳しくは町HPかポスターをご覧ください。



↑工作教室で作る「なぞのキューブ」立方体に見えますが実は・・・。



令和7年度

子どもの読書週間

## 4月のカレンダー

定休日：毎週月曜日

開館時間：10:00～18:00

4/26(土)～5/11(日)

○期間中毎日開催

・としょかんビンゴ

・古本市 他

○4/26(土)

・出張 図書館@ふれあい公園

・(雨天時)まんべシネマ

○4/27(日)

・出張 図書館@ふれあい公園

・(雨天時)こども図書館長

○4/29(火・祝)

・工作教室「なぞのキューブ」

・こども図書館長

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
	休館日					
13	14	15	16	17	18	19
	休館日					
20	21	22	23	24	25	26
	休館日					
27	28	29	30	31		
	休館日					